



ふれあい自然の里 水芭蕉公園 MAP①

広さ: 2.1ha 株数: 約3万株 木道総延長: 480m

真っ白な苞(ほう)が一斉に咲きそろう光景は幻想的!

【水芭蕉公園】

『ふれあい自然の里 水芭蕉公園』は、五泉市の東南、菅名岳のふもとにあります。昔から水芭蕉が自生していた湿地帯に、どなたでも気軽に散策できるように木道などを整備し、平成8年3月に開園しました。

敷地面積2.1ha、約3万株の水芭蕉の間に総延長480mの木道があり、木道を歩きながらゆっくり花を観賞するト15分～20分ぐらいの散策時間となります。

風もまだ冷たい早春の中、美しく咲く白い妖精をぜひご覧ください。



「水芭蕉（さといも科）」



雪解けとともに真っ白い苞に包まれた大型の花を出して、湿地帯一面に群がって咲く多年草です。白い苞に包まれて棒のような太い花軸があり、その上にうす緑の小さな花が密集しています。一つ一つの花は花びら4枚、めしべ1本、おしべ4本で、おしべの粉袋は黄色です。茎は地中深くにもぐり、表面に出てくることはありません。

五泉市の水芭蕉は、毎年3月下旬から4月上旬に見ごろを迎えます。

ふれあい自然の里 水芭蕉公園

問 五泉市役所 商工観光課

☎ 0250-43-3911

所 五泉市菅出2687番地

- JR磐越西線「猿和田駅」より車で約10分
 - 徒歩約30分
 - 磐越自動車道「安田IC」下車、五泉方面へ約20分。国道290号に案内看板有り。
- 料 無料 P有

菅名岳のふもとに
春の訪れを告げる白い妖精

